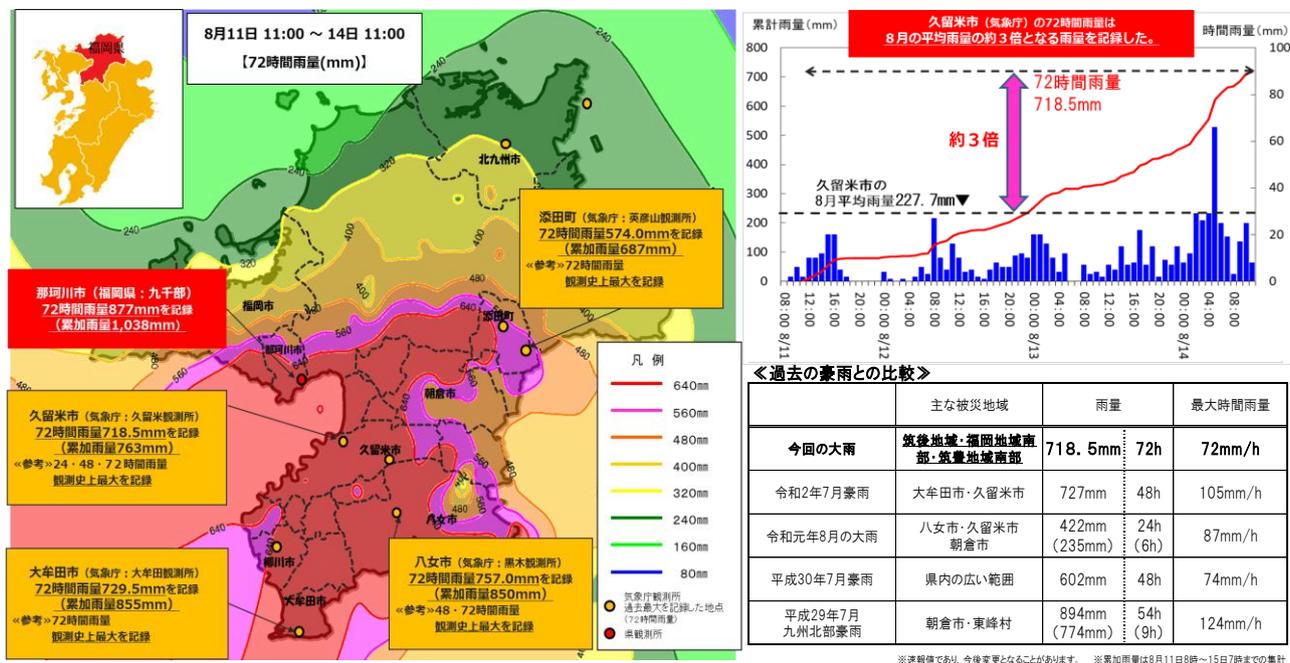


5 令和3年8月の大雨

(1) 被害の特徴

福岡県では5年連続となる「大雨特別警報」が発表され、筑後地域や福岡地域南部、筑豊地域南部で記録的な大雨となり、久留米市では、72時間で8月の平均雨量の約3倍となる718.5mmを観測するなど、県内の10観測所で72時間雨量の過去最大を観測しました。



上記電子データはこちら HP からご覧いただけます
(ページ番号をクリックしてください)



(2) 被害状況

この雨により、大牟田市、久留米市、八女市などの19河川で浸水被害が発生しました。特に筑後川水系では、4年間で5度も浸水被害が発生しています。

県土整備部所管の公共土木施設の被害状況は、道路110箇所、河川473箇所、砂防17箇所であり、被害額は113億円となっています。

被害状況

令和3年8月の大雨	床上浸水：561戸、床下浸水：2,695戸
-----------	-----------------------

※R3.9.15 災害対策本部資料最終資料より (速報値)

被害箇所数 (県土整備部所管の公共土木施設)

道路	河川	砂防	合計
110	473	17	600

※道路及び河川の被害箇所数には、小規模な被害箇所を含む。